

塩谷郡市医師会リレーコラム

## シリーズ「がんを知る」

### 第7回 肝がん

黒須病院 院長 手塚幹雄（さくら市）

肝臓は、腹部の右上にある体内最大の臓器です。その主な役割は、栄養分などを取り込んで体に必要な成分に換えたり、体内の有害物質の解毒や排出をすることです。

肝臓のがんは、肝臓にできた「原発性肝がん」と別の臓器から転移した「転移性肝がん」に大別されます。原発性肝がんには、肝臓の細胞ががんになる「肝細胞がん」と、胆汁が流れる管（胆管）の細胞ががんになる「胆管細胞がん」などがあります。日本では原発性肝がんのうち肝細胞がんが90%と大部分を占めます。

肝がんは、主要な発生病因が明らかになっているがんの一つです。最も重要なのは、肝炎ウイルスの持続感染です。ウイルスの持続感染によって、肝細胞で長期にわたって炎症と再生が繰り返されるうちに、遺伝子の突然変異が積み重なり、肝がんへの進展に重要な役割を果たしていると考えられています。肝炎ウイルスにはA、B、C、D、Eなどさまざまな種類が存在しています。肝がんと関係があるのは主にB、Cの2種類です。日本では、肝細胞がんの約70%がC型肝炎ウ

- ◆ ご意見、ご質問、取り上げてほしい病気などありましたら、〒329-1312 さくら市桜野1319-3 さくら市氏家保健センター内 塩谷郡市医師会までお便りをお寄せください。
- ◆ 問い合わせ／塩谷郡市医師会 ☎028(682)3518

イルスの持続感染に起因すると言われていています。このため、日本の肝がんの予防としては、肝炎ウイルスの感染予防と、持続感染者に対する肝がん発生予防が柱となります。また、B型やC型肝炎ウイルスに感染している人は、インターフェロンなどによる抗ウイルス療法などによって発がんの可能性を減少させることが明らかになってきています。

肝炎ウイルスは、通常の生活でほかの人に感染することはありませので、気にし過ぎる必要はありませんが、いくつか知っておくとよいことがあります。

- 血液が付きやすいカミソリや歯ブラシなどは、共有しないようにします。
  - 食器やタオルを別にする必要はありません。
  - B型肝炎ウイルスの感染は、ワクチンで予防できます。
  - ウイルス肝炎には、抗ウイルス療法による治療を行うことがあります。
- わからないことがあったら、担当医に相談することをお勧めします。

## ねんきん

### 「被扶養配偶者非該当届」について

平成25年6月に第3号被保険者の記録不整合問題 ※に対応するための法律が公布されました。この法律に基づき、平成26年12月から第3号被保険者が以下の(1)または(2)に該当した場合、被扶養配偶者でなくなったことを事業主等を經由して届け出ていただくことになりました。

※第3号被保険者の記録不整合問題

被扶養配偶者（第3号被保険者）が、実態としては第1号被保険者となったにもかかわらず、必要な届出を行わなかったために、年金記録上は第3号被保険者のままとなり年金記録の不整合が生じます。

不整合期間は種別変更の手続きを行うことで第1号被保険者期間となり保険料の支払いが必要となります。保険料の支払いがないと未納期間となり、将

来、無年金や低年金につながる可能性があります。

《届出が必要となるケース》

- (1) 第3号被保険者の収入が基準額以上に増加し、扶養から外れた場合
- (2) 離婚した場合

※ただし、全国健康保険協会管掌の健康保険の適用事業所に使用される第2号被保険者の被扶養配偶者であった方についての届出は不要です。

また、配偶者である第2号被保険者が退職等により第2号被保険者でなくなった場合及び第3号被保険者が被用者年金制度に加入したことにより第3号被保険者でなくなった場合も届出は不要です。なお、死亡の場合、届出は別途必要です。

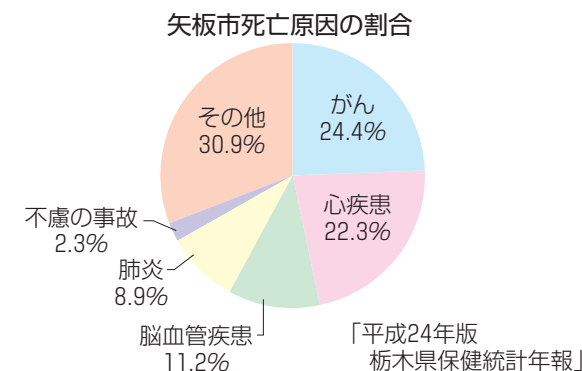
問い合わせ／大田原年金事務所 ☎(22)6311  
矢板市民課 ☎(43)1117 FAX(43)5962

## すこやか矢板シリーズ⑥7 受けていますか？ がん検診

がんは日本人の2人に1人がかかると言われる病気です。女性では20代後半からがんになる人が増え、男性では50代を過ぎる頃から急に増えることが分かっています。がん検診を受診し、早期発見を心がけましょう。

### 矢板市の死亡原因の第1位はがん

平成24年度における、矢板市でがんにより亡くなった方の割合は、24.4%で第1位です。部位別にみると、1位は胃、2位は肺、3位は肝・胆管、4位は膵、5位は大腸です。



年に1度は健康  
診査を受けて  
自分の健康を  
守るナリ～



問い合わせ／健康増進課 ☎(43)1118

## 心の健康相談のお知らせ

人間関係やストレスなど、さまざまな悩みや不安をお持ちの方を対象に、精神科の医師による心の健康相談を行います。お気軽にご相談ください。

日時／2月27日(金) 13:30～15:30

場所／市保健福祉センター

相談内容／

- ・不安、眠れない、対人関係等の悩みの相談
- ・思春期、認知症、アルコール・薬物に関する相談
- ・身近な人の問題行動などでお困りの方の相談

申込方法／2月24日(火)までに電話でお申し込みください。

申込・問い合わせ／  
健康増進課 ☎(43)1118

募集

## 平成27年度 矢板市ホームページのバナー広告

市では、財源確保と財政健全化に資することを目的としてホームページのバナー広告を実施しています。この度、平成27年度分の広告を募集します。

申込開始日／2月5日(木)から

対象／事業所・企業（市内外問わず）

内容／掲載料【1枠につき月額15,000円】

規格／1枠の規格は以下のとおり

- ・画素／高さ（縦）50ピクセル×幅（横）180ピクセル
- ・容量／10キロバイト以内（JPEGまたはGIFファイル）
- ・掲載数／トップページ下段に横5枠表示

掲載期間／4月1日～平成28年3月31日

（契約は1カ月単位となります）

掲載できない広告／

- ・政治活動、選挙活動、宗教活動、個人の宣伝に係るもの
- ・公序良俗に反する、または反するおそれのあるもの
- ・風俗営業、消費者金融、商品先物取引 など

そのほか／申込方法などの詳細については、市ホームページをご覧ください。

申込・問い合わせ／総合政策課 秘書政策班

☎(43)1112

☎http://www.city.yaita.tochigi.jp/